

「玄海町防災フェア」に出展

～ハザードマップを確認！震度4程度の揺れでも最大2.6Mの津波の可能性～

日本損害保険協会九州支部 佐賀損保会(会長：遠藤 栄一 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 佐賀支店長)では、2月17日(土)に佐賀県・玄海町町民会館で開催された「玄海町防災フェア」にブースを出展しました。

本イベントは、「近年激甚化、頻発化する大型台風や豪雨等の風水害や土砂災害などの自然災害に備えが必要であり、日頃からできる対策等を各種関係機関の展示や体験などを通じて参加者に知ってもらうことで防災意識の向上と啓発を図る。」ことを目的として開催されました。

損保協会のブースでは、津波・高潮ハザードマップを参加者に確認いただき、「玄海町では震度4程度の揺れでも最大2.6Mの津波の可能性があること」および「津波による家屋等の被害は、火災保険では補償されず、地震保険に加入しておく必要があること」等を説明しました。参加者からは、「津波が想定されている地域とは知らなかった」や「火災保険には加入しているが、地震保険はわからない。保険プランを確認します」といった声がありました。

佐賀損保会では、今後も行政や関係団体と連携し、自然災害リスクを的確に認識いただき、地震等の自然災害に備える保険等に関して普及・啓発活動を行っていきます。



説明の様子



出展したブース



会場の様子



防災訓練の様子